

尾瀬の動植物

オセコウホネについて

オセコウホネは、7月中旬から8月中旬に見られる、スイレンに似た葉をもつ植物です。尾瀬湖の原の池沼に生える水草で、花を水上へつき出し2~3cmの黄色の花をつけます。実際に尾瀬湖で見てもとても小さくきれいな花でした。水草といふにはちやんと咲いていました。私が尾瀬湖に行ったときは、2、3個だけ花が咲いていました。きれいな花なので尾瀬湖にみなさんが行ったときは、見てみてください!!



イワナの生態

まずイワナとは、川に生息している魚の事。そんなイワナについてしょうかいます。

イワナのじゅみょう(幼魚)についてです。イワナはへいぎんで、5~6年生きて、おもしろく長く生きてびっくりしました。

イワナの種類についてです。イワナは、大きく分けて4つに分けられます。「ニッコウイワナ」「ヤマトイワナ」「エソイワナ」「ゴギ」の4つに分けられています。イワナを実際にみて、少し大きめの黒い魚に見えました。

みなさんも尾瀬湖に行ったら、

ぜひさがしてみてください!!



ミスバショウとは?

ミスバショウは5月中旬から6月下旬にかけて咲く花です。ミスバショウはサトウ科の多年草です。実際に行き見たとき池の近くに咲いていました。ガイドさんに聞いたところ、ミスバショウが「つぼみ」のときに、雪の量が少なくて、本当は雪の中で成長するけど雪が少なくて「つぼみ」が出てしまい私が行ったときあまり見られませんでした。

尾瀬湖に行ったときはぜひさがしてみてください!!



ニホンイモリ、アカハライモリの ちがいは?

- ・アカハライモリは、名前と同じように、赤い腹があります。!
- ・ニホンイモリは、アカハライモリとはちがって、赤色ではなく灰色っぽい色をしています。
- ・私たちがはみは、アカハライモリを5匹見つけました。
- ・そして、アカハライモリがいた場所は、木道の暗いところの場所にいました。私たちが一番最初にアカハライモリを見つけたのです。

ごうれしかったです!!

みなさんも尾瀬湖に行ってみてください!!
すげえ、おすすめてです!!



アカハライモリ

尾瀬の事を調べて尾瀬湖に行き、自然を守って行きたいと思いました。

そして、尾瀬湖に生息する動植物はとても力強く感じました。

みなさんには尾瀬湖だけではなくあらゆる場所の自然を守ってほしいです!

尾瀬湖について調べたり、実際に行動したりして、尾瀬湖の自然を守りたいと取り組みをしていることが分かりました。自分でもできることをして尾瀬湖の自然を守りたいと思いました。

私は、尾瀬湖に行き、自然を守りたいと取り組みをしていることが分かりました。

理由は、ふくこの葉は、おもしろく長く生きてびっくりしました。イワナの種類についてです。イワナは、大きく分けて4つに分けられます。「ニッコウイワナ」「ヤマトイワナ」「エソイワナ」「ゴギ」の4つに分けられています。イワナを実際にみて、少し大きめの黒い魚に見えました。みなさんも尾瀬湖に行ったら、ぜひさがしてみてください!!

尾瀬湖について調べて、尾瀬湖は、とても植物や動物を育てていることが分かりました。なので自分にもできることをして、尾瀬湖に生息している動植物を守りたいと思いました。みなさんには、動植物を色々な場所で守ってほしいです。

六月二十三日尾瀬湖へ行ってきました

オセコウホネは